



楽しみがゆきわたる ～学びが楽しい学校～

5月号

東小だより

東っ子

甲府市立東小学校
発行日 R6.5.27
発行者 校長 矢花和仁
055(233)4468

読書に親しむ1年にしたいですね

「楽しみがゆきわたる」東小学校を目指すにあたり、図書館教育はとても重要な柱になります。そこで、令和6年度から本校の司書として勤務している古屋千秋先生に聞きました。古屋先生は、「子ども達が本に出会う場所として、楽しくワクワクするような学校図書館を目指している」と話してくれました。子ども達一人一人の興味や関心に応じた良い本を紹介し、読書を通じて喜びや楽しさを味わってほしい。また、調べ知り知識を得ることも読書で、「なぜ?知りたい」という気持ちに込められるような本をそろえていきたいと熱く語ってくれました。環境整備として、分類表に紐付くように案内板を新しくして、本の廃棄・更新をどんどん進めてくれています。東小の児童が昨年度より1冊でも多く本を借り、読書に親しんでほしいと願っています。本を読むことで語彙を増やし、自分の好きな本を見つけたいです。

毎年行っている学校評価で、家庭での読書量について話題になります。我が子がどんな本に興味を示し、どんな本を手にとっているか家庭でも話してほしいです。自ら進んで読める児童と、声かけしても本を進んで読まない児童もいます。私は、本に親しむ時間をつくれることが大切だと思います。

本校では、学校支援ボランティアの方々が、読み聞かせをしてくれています。地域や保護者が行っている読み聞かせも読書量を増やす一因になっています。読書の秋と言わず、読書に親しむ1年にしたいものです。

【訂正】第3回学校運営協議会の概況報告について(令和5年度3月号裏面)

「(東小学校の)読み聞かせボランティアは、島津さんの声かけで9年前に始まる。」と記載されていました。

正しくは、島津さんの声かけの前から既に実施されていたということです。この学校だよりをもって訂正させていただきます。どちらにしても、これまでも、これからも地域や保護者の皆様のお力添えて本好きな児童を一人でも増やしていければと思います。



アフターコロナの学校生活①



【調理実習】5、6年生は、家庭科の学習で調理実習を行いました。コロナ前は当たり前に行われていた教育活動が実施できる幸せを感じています。事前に手洗いをしっかり行い、調理器具もよく洗い、大声を出さないようにして調理を行いました。落ち着いて協力して手際よく行いました。もちろん、調理後の試食の際には、お互いの距離を取って、話をしないようにして食べました。

【体カテスト】体カテストとしてシャトルランも各学年で行われています。運動を行う際には、マスクを外して体カテストに臨みます。特に本校では、シャトルランと反復横跳びに体力低下の傾向があります。日々の体育の授業で持久力を高め、休み時間の外遊びも推奨しています。まだまだ感染症への注意を継続しなければなりません、5類に移行して1年。学校生活が落ち着いています。



児童総会はオンラインで

5月15日(水),第1回児童総会を行いました。今回もWeb会議ツール(ミート)を使って、各教室に居ながらテレビの画面上で話し合いました。各教室で参加する児童は、ペーパーレスで総会資料を各自の端末で確認します。児童総会は議事の内容で3つに区切られ、それぞれで質問や意見を発表する担当と執行部が音楽室に集まりました。本部役員からの提案に質問や意見が出され、執行部が的確に返答し、総会が進んでいきます。賛成意見が多数出され、本部の方針が承認される流れが大半ですが、感心したのは、全校で東小の課題について話し合ったことです。議題は、「廊下を走る人がいる。このままではいけない。どうしたら良いだろうか」というものでした。各クラスで委員長を中心に話し合い、東小の課題を解決しようと真剣に話し合った時間でした。同じ思いを共有し、東小学校をよりよくしていくために何とか解決したいと考えることが尊いのです。



今年度のテーマは『虹』～笑顔と絆で虹をかけよう～

- ①笑顔の虹 【あいさつ運動】【きまりを守ろう】
- ②絆の虹 【たてわり活動】【エコ支援活動】【委員会活動】
- ③心の虹 【心の空】【いじめ防止】

の3つの柱を立てて具体的な取組を進めていくことが確認されました。今後たてわり活動も始まります。

各委員会の委員長さんも立派でした。自分たちで自治的に進めていく日々の委員会活動が、令和6年度の児童会活動を支えています。体育館で参集して行っていた児童総会以上に有意義な話し合いになりました。今後の活動を随時お知らせします。



第1回学校運営協議会より

5月10日(金),理科室において、第1回学校運営協議会を行いました。東小学校は令和5年度にコミュニティスクールとして出発し、今年度が2年目になります。会の中で学校長から学校経営方針を提案し、質疑を経た後、承認をとるため決議します。本校の学校教育目標「楽しみがゆきわたる」を実現するためにどのような手立てで教育活動を進めていくか発表しました。前年度に引き続いての委員さんに加えて、PTA新執行部の方々を加えた17人の承認を得られ、改めて教育活動が始まった想いです。地域や保護者の願い、また学校の困り感を共有し、全ては309人の児童のために学校づくりを考える会になります。後半には、校長からの願いをいくつか出しました。例えば、「敷地内の雑草が除去できないこと」です。委員さんから地域のお年寄りに声かけするなど、学校のために協力できるか模索していくというご意見をいただきました。

学校の願いを協議会が受けとめ、今後働きかけをしてくれそうだととてもうれしい気持ちになりました。学校運営協議会は、年3回行います。それぞれの組織が東小をよりよくしようと動いていくことでしょう。今後も学校だよりでお知らせしていきます。

人にやさしく

私の店に、近所のMさん(80歳)が買い物に来てくれました。そこへ6年生のAちゃん(女子)も。先にMさんが支払いをし帰ろうとした時、Aちゃんがどうぞと戸を開けてくれました。Mさんが「ありがとね」と言うとAちゃんは「おばあちゃん 気をつけてね。」と声を掛けました。サツと行動したAちゃんはとても素敵でした。私もうれしくなりました。お互いを思いやれるっていいですね。

(学校運営協議会委員 島津はるみさんより)

うれしいことを2つ

毎朝、児童を南門で迎える前に、東小の周りのゴミを拾っています。東小教頭時代に校長先生だった新田正彦先生に倣っています。量は少ないですが、1周すると、1日が始まる気がしています。

先日、トヨタ側の壁に散乱していた枯れ葉がきれいに掃除されていました。誰かが人知れず掃いてくれたようです。また、今月28日からは東地区シニアクラブの方々が敷地の雑草を抜いてくださるそうです。これが2つめです。東小学校にやさしい活動を地域からも実行していただけることを幸せに感じています。